

ILIFE

ロボット洗浄機  
**Shinebot W400**  
**取扱説明書**



**保証書別添付**

このたびはShinebot W400ロボット洗浄機をご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

# 本書について

本書は、本製品の基本的な操作を記載しています。

ご使用になる前に、また、ご使用中にわからないことがあったときには、この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。特に「安全上のご注意(→5 ページ)」は必ずご覧ください。

本製品には保証書が添付されています。保証書は「お買い上げ日・販売店名・注文番号」などの記入を確かめたうえで、本書とともに大切に保管してください。

- 本書ではShinebot W400ロボット洗浄機を「Shinebot W400」と記載します。
- 本書内のイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

## ■ 商標について

---

- AmazonおよびAmazonロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。
- YouTubeおよびYouTubeロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。

# もくじ

---

<b>1. 安全上のご注意 (必ずお守りください)</b>	1
<b>2. 重要なヒント</b>	4
<b>3. 同梱物について</b>	6
<b>4. 各部の名前</b>	7
4.1 主体	7
4.2 上面カバー	7
4.3 主な部品	8
4.4 リモコン	10
4.5 充電ドック	10
<b>5. 各部の取り付け</b>	11
5.1 充電ドックの取り付け	11
5.2 ロールブラシの取り付け	12
5.3 水タンクの取り付け	12
<b>6. 掃除のスタート</b>	14
6.1 ロボットを適用な場所に置きます	14
6.2 クリーニングモードの選択	14
6.3 エリアモード	15
6.4 経路計画モード	15
6.5 スポットモード	16
6.6 エッジモード	16




# もくじ

---



<b>7. お手入れする</b> .....	17
7.1 汚水タンクのお手入れ .....	17
7.2 ロールブラシのお手入れ .....	18
7.3 フィルターのお手入れ .....	19
7.4 水タンクの出入り口のお手入れ .....	19
7.5 前輪のお手入れ .....	20
<b>8. お困り時は</b> .....	21
<b>9. 製品仕様</b> .....	22

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

- 人への危害や財産の損害を防ぐために、必ずお守りいただきたいことを説明しています。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。




 <b>危険</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が死亡、または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 <b>警告</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 <b>注意</b>	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

### 図記号について

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	必ず実行していただくことを示す記号です。

## 危険

### ■内蔵電池の取り扱いについて

	<p>誤った使いかたをしない 液漏れ・発熱・発火・破裂・感電などの原因になりますので、次のような使いかたはしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 火の中へ投入したり、加熱したりしない</li> <li>● 分解・改造をしたり、くぎで刺したり衝撃を与えたりしない</li> <li>● 高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、こたつや布団の中、直射日光のあたる場所、炎天下の車内など）で充電・保管・放置しない</li> <li>● 水などの液体で濡れた状態では使用しない</li> </ul>
	コネクタに金属などの導電性異物を接触させない ショートによる液漏れ・発熱・発火の原因になります。
	<p>専用の AC アダプターや充電ドックを使用する 充電には専用の AC アダプターや充電ドックを使用してください。指定以外の AC アダプターや充電ドックを使用すると、過充電により液漏れ・発熱・破裂のおそれがあります。</p>

# 安全上のご注意（必ずお守りください）



**警告**

## ■乾電池の取り扱いについて

	単4形のアルカリ（AAAタイプ）乾電池以外は使用しない 故障の原因になります。
	新しい乾電池と古い乾電池や種類の違う乾電池を混ぜて使用しない 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	乾電池は正しい極性で取り付ける 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	電池を使い切ったときや、長期間使用しないときは電池を取り外す 液漏れ・発熱・破裂の原因になります。
	使用済みの電池の廃棄は、お住まいの地域の条例に従って廃棄する 火災・事故の原因になります。



**警告**








## ■内蔵電池の取り扱いについて

	濡れた手で電池を触らない 発熱・発火・感電の原因になります。
	電池が液漏れしたときは素手で触らない 失明などの原因になります。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で 洗い、ただちに医師に相談してください。液が身体や衣服に付いたときは、 水でよく洗い流してください。
	Shinebot W400純正の内蔵電池を使用する 液漏れ・発熱・発火・破裂の原因になります。

## ■本体・付属品の取り扱いについて



	引火性の高いもの、火の気のあるもののそばで使用しない、吸わせない ストーブなどの暖房器具、たばこ、灯油などのそばで使用したり、食用油な どを吸わせたりすると、爆発や火災の原因になります。
	誤った使いかたをしない • 濡れた手で触らない • 水洗いしない（水洗いできる付属品を除く） • 分解・改造をしない 火災や感電、けがの原因になります。

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

	ACアダプターやコードを傷つけない <ul style="list-style-type: none"> <li>無理に曲げない。引っ張らない</li> <li>重い物を載せない。束ねて使用しない</li> </ul> 火災や感電の原因になります。
	雷が鳴ったらACアダプターに触らない 感電の原因になります。
	本体の排気口をふさがない 故障や発火の原因になります。
	子どもだけで使用しない、乳幼児やペットの近くで使用しない けがや事故の原因になります。 自分で意思表示ができない人や操作できない人には使用させないでください。
	お手入れの際は、ACアダプターを取り外し、電源スイッチをオフにする 火災や感電の原因になります。
	ACアダプターのほこりはこまめに取り除く 火災の原因になります。
	異常や故障時には、ただちに使用を中止する 発火や感電の原因になります。異常や故障の場合は、Shinebot W400の電源を切り、ACアダプターを取り外してください。

### 注意

#### ■ 本体・付属品の取り扱いについて

	高い場所や不安定な場所に置かない 本体や付属品が落ちて、けがや故障の原因になります。
	Shinebot W400に乗ったり、重い物を載せたりしない けがや故障の原因になります。


## 重要なヒント



Shinebot W400には電子部品が含まれています。ロボットを水に浸けたり、水をかけたりしないでください。

### スタート

#### • 電源を入れる


 を1秒押します。

#### • 電源を切る

 を3秒間押します。音が鳴ったら押す中止してください。

\* ロボットを三分間指示させないと、ロボットの電源は自動的に切れます。

#### • 一時停止

ロボットを一時停止するには、 を押してください。もう一度押すと、掃除が再開されます。

#### • クリーニング

使用する前にメインブラシを取り付けます。清水タンクを清水で満たし、洗剤を加えないでください。

### 掃除を最善に行うには

- より良い性能を効くために、使用する前に清水タンクを満たします。
- 「スポットモード」で落とすにくい汚れのある場所を掃除します。
- 汚水タンクを空にすると、それぞれの水タンクコンセントとインレットを定期的に使用し、きれいにします。
- 週1回、ロールブラシを取り外し、水洗いしてください。
- 定期的に両方の排気口を掃除して、埃などを取り除きます。
- W400は、牛乳、ケチャップ、コーヒー、足跡など、さまざまな汚れを掃除できます。





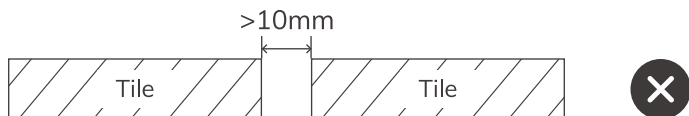
## 重要なヒント

- W400は、タイル、ビニールの床、ラミネートされた床など、さまざまな硬い床面で適用しています。

- 小さな隙間のあるタイルの床で適用して掃除します。



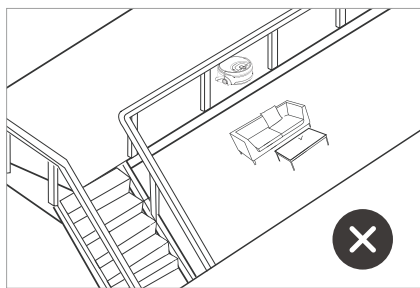
- 10mm以上のギャップがある床ではうまく動作できません。



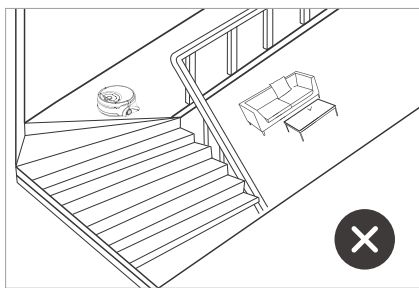
- タイルの間の段差が3mm以上の場合、うまく動作できません。



- 不平坦な床ではうまく動作できません(高さ2mm以上)。



- 落下の危険がある場合は、ロボットを上階で使用しないでください。



- 落下危険を防ぎために、階段でロボットを使用しないでください。

## 同梱物について



ロボット主体  
(ローラーブラシ付き)



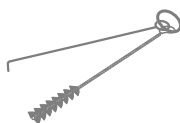
充電ドック



アダプター



ロールブラシ



洗浄ツール



フィルター



リモコン



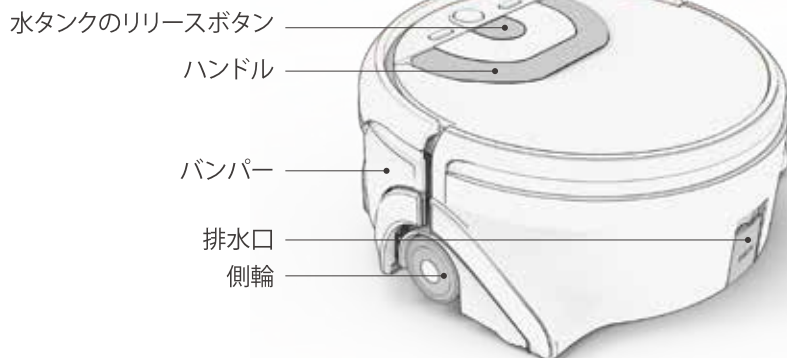
取扱説明書



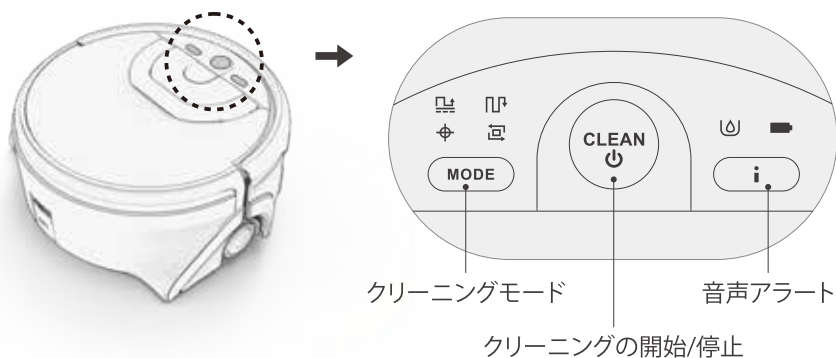
AAA バッテリー (X2)

# 各部の名前

## 主体



## 上面カバー



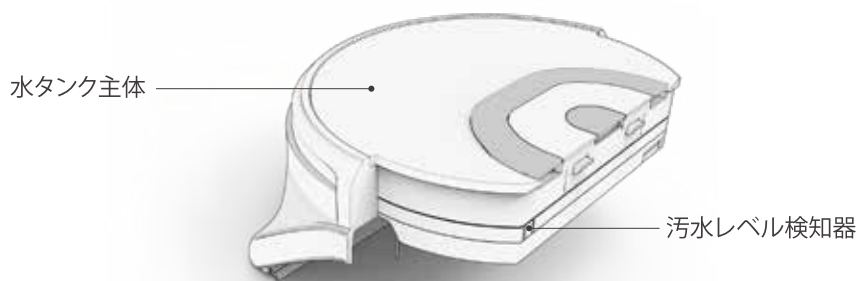
☒: エリアモード  
 ㊦: パスモード

⊕: スポットモード  
 ㊦: エッジモード

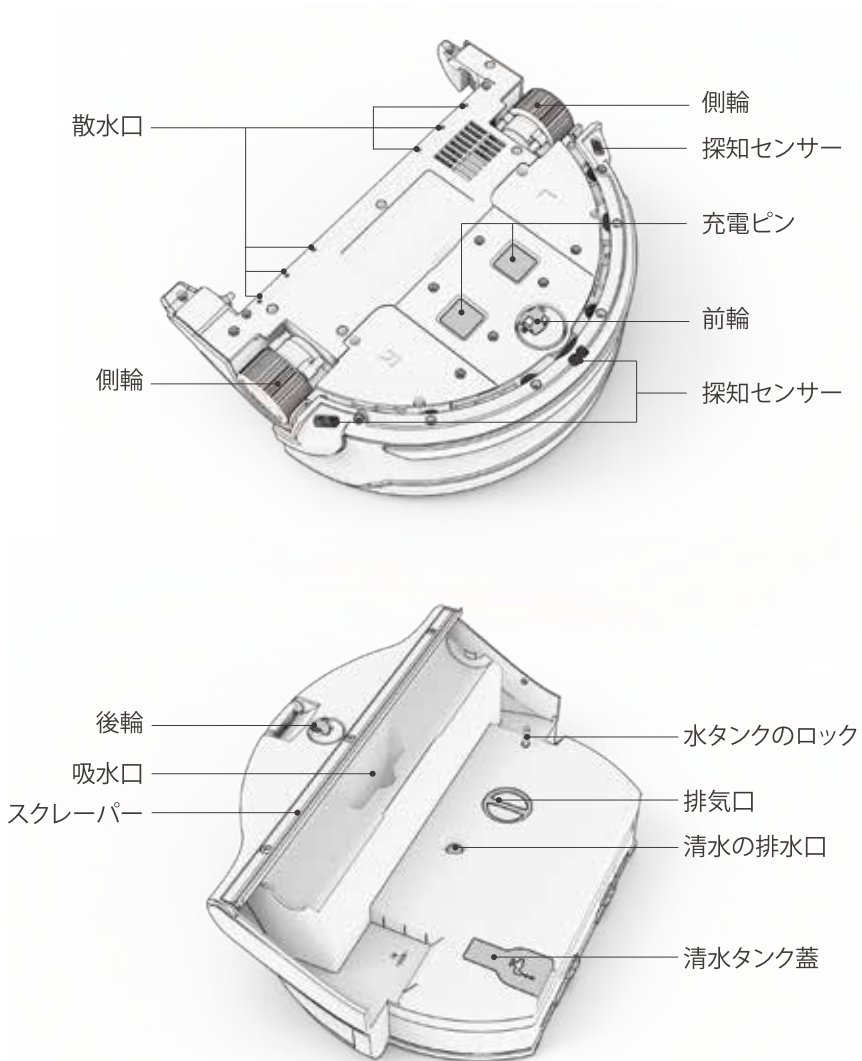
⊗: 水タンクアラート  
 ■: バッテリー状態

# 各部の名前

## 主な部品

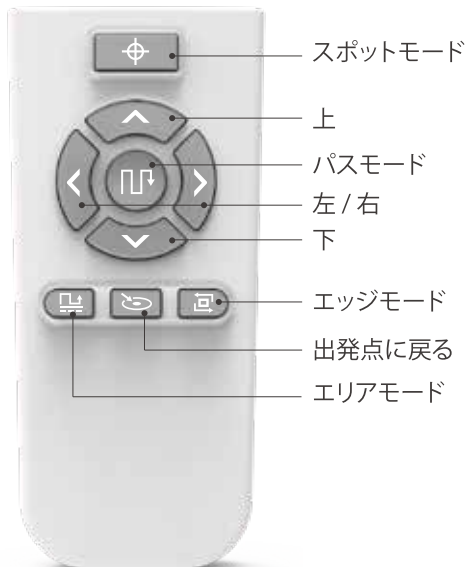


# 各部の名前



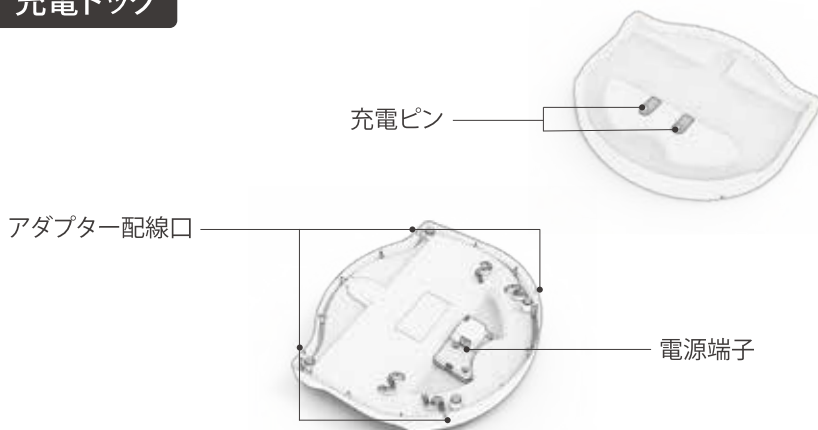
# 各部の名前

## リモコン



Shinebot W400は待機モードの場合、上下左右ボタンを押します。

## 充電ドック



# 各部の取り付け

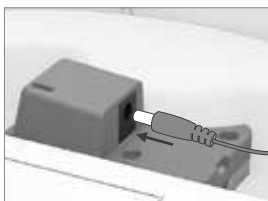
## 充電ドックの取り付け

W400は自動充電機能を備えていません。使用後に毎回充電する時、手動でドックに持って行ってください。

### ステップ1



- ① 充電ドックを裏返します。



- ② アダプターを差し込みます。



- ③ ケーブル周りにワイヤーをきちんと巻きます。

### • ステップ2

充電ドックを乾燥して安全な場所に置き、手動でロボットを動かして充電ドックに充電してください。

音声プロンプト: 充電の準備ができています。



- ① 充電ドックとロボットを正しい方向に置きます。




- ② ロボットを充電ドックに置きます。



注: 充電ドックの充電ピンにロールブラシを置かないでください。ブラシに残留水分があり、損傷を引き起こす可能性があります。

## バッテリー状態

- 上面カバーの  アイコンをチェックしてください。バッテリーが低くなっている場合は充電してください。

残り時間	緑の光	オレンジの光	赤い光
	30分以上	30分以下	すぐに充電が必要

## 各部の取り付け

### ロールブラシを取り付け

- 掃除機能を向上させるために、取り付け前にロールブラシを適切に湿らせることをお勧めします。



- ① ロールブラシのへこんだ部分を歯車に差し込みます。
- ② キャップのついた部分を主体のもう片方の部分に押し入れます。



### 水タンクの取り付け

#### ステップ1. 水タンクに水を入れます

- ① 水タンクのリリースボタンを押し、ハンドルを引き上げて水タンクを取り外します。
- ② 水タンクを裏返します。
- ③ 水タンクのキャップを外してきれいな水を入れます。



- 注: 1. 蒸留水や精製水を使用しないでください。  
2. 中性洗剤を入れないでください。



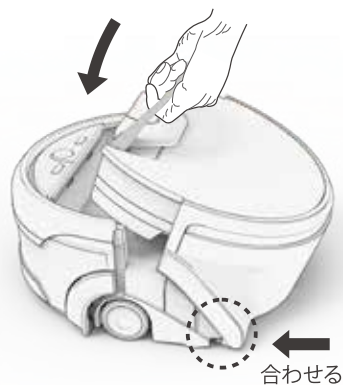
# 各部の取り付け

## ステップ2. 水タンクの取り付け

- ① 水タンクを前に移動して歯車に差し込みます。



- ② 端を合わせて水タンクを主体に押し入れます。



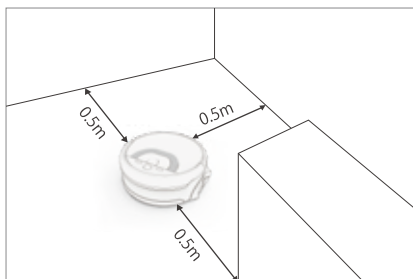
- ③ 下に押ししてクリックの音がすると、正しくインストールされていることを表示されます。




# 掃除のスタート

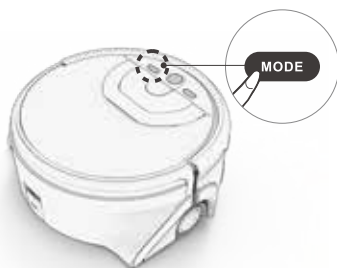
## ロボットを適用な場所に置きます

- 充電ドックから掃除したい場所に移動しています。より良い掃除するために壁から少なくとも0.5m離れた平ら場所に置きしてください。

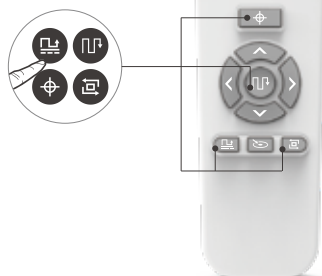


## クリーニングモードの選択

- ロボットには4つのクリーニングモードがあります。必要なモードを選択するには、ディスプレイパネルのMODEボタンまたはリモコンの対応するボタンを押します。
-  ボタンを押してクリーニングを開始します。



or



**A** MODEボタンを押して、クリーニングモードを切り替えます。

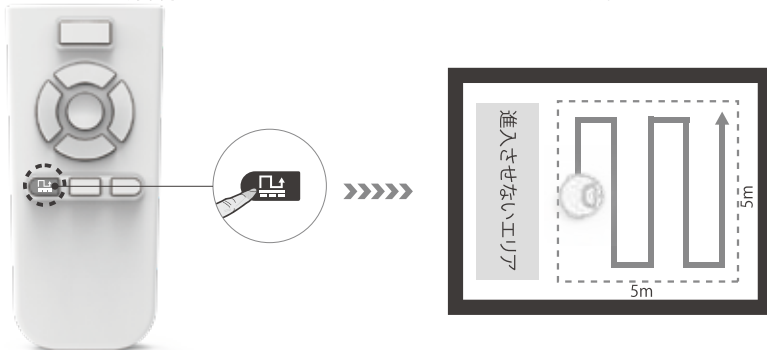
**B** リモコンのボタンを押して、モードを直接切り替えます。



ロボットは新しく指示を受けない限り、以前に使用したクリーニングモードで掃除を続けます。

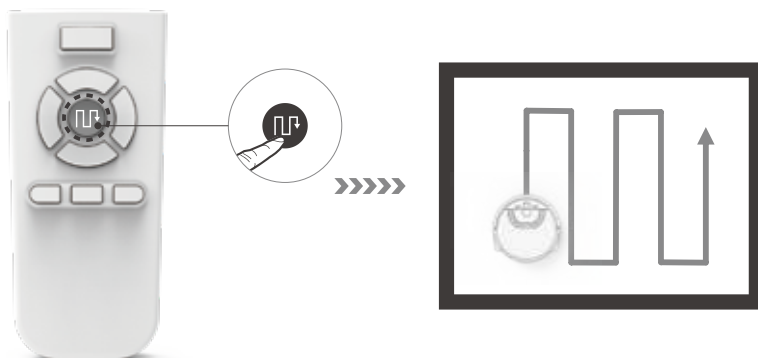
## エリアモード

- ロボットは開始場所から25平方メートル内 (5m x 5m) の場所のみを掃除できます。  
このモードは、掃除したくないエリアを避けることができます。



## 経路計画モード

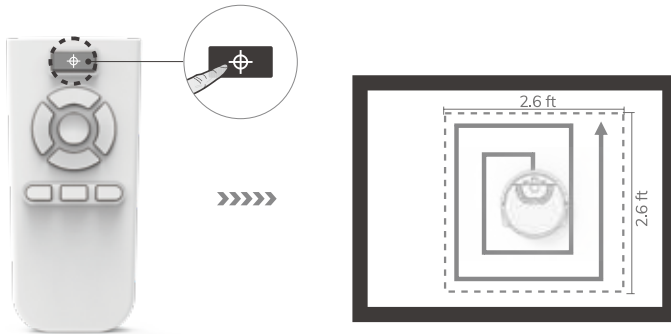
- 大きな場所の掃除向けです。ロボットはスタート場所から弓形的な経路で掃除します。クリーニングサイクルが完了すると、ロボットはスタート場所に戻ります。



# 掃除のスタート

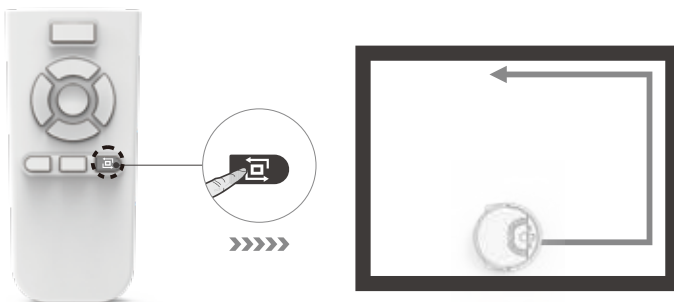
## スポットモード

- スポットモードの場合、ロボットは吸引力と水量が自動的に増えて頑固な汚れを取り除きます。開始点から正方形の螺旋状のルートでクリーニングし、2回の掃除後、同じルートで開始点に戻します。



## エッジモード

- エッジモードでは、ロボットは自動的にエッジに沿って、コーナーの周りを検出してクリーニングします。



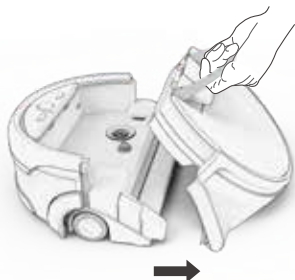
注: エッジモードを始める前に、ロボットを壁の側に置き、椅子や机など、近くにある障害物を取り除いてください。

## お手入れする

- Shinebot W400をいつでも快適にご利用いただけるよう、定期的にお手入れしてください。

コンポーネント	メンテナンス	交換時期の目安
水タンク	毎回	/
ロールブラシ	週一回	3～5か月
高効率フィルター	週一回	3～5か月
吸引通路	週一回	/
リモコン	週一回	/
前輪	毎月一回	/

### 汚水タンクのお手入れ



- ➔
- ① 水タンクを取り外し。



- ② キャップを開けて排水します。



- ③ 汚水タンクにきれいな水を入れます。キャップを閉めてよく振ります。

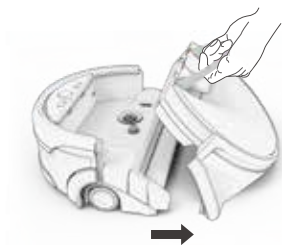


- ④ キャップを開けて汚水を排出します。

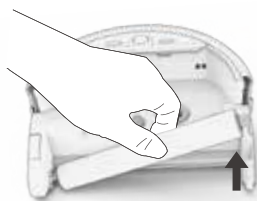
# お手入れする

## ロールブラシのお手入れ

- 水タンクを取り外したあと、ロールブラシを取り出し、水洗いしてください。



- ① 水タンクを取り外します。



- ② ロボット本体からロールブラシを取り外します。



- ③ ロールブラシについてごみを取り除きます。



- ④ ロールブラシを水洗い後、再インストールする前に乾かしてください。

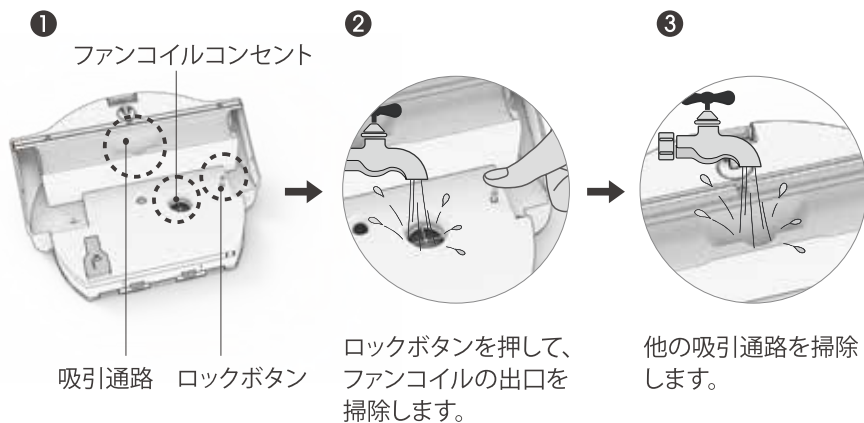
## フィルターのお手入れ

- 水タンクからフィルターを外して水で洗い流します。



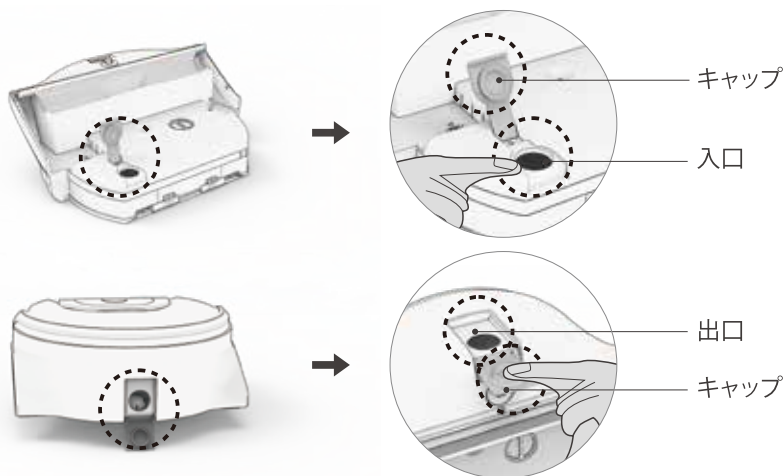
## 水タンクの出入り口のお手入れ

- フィルターを外した後、水タンクのロックボタンを押して排気口を開けます。水タンクの適切な吸引を保つには、排気口の開いている場所を両方掃除して、埃やごみを取り除いてください。



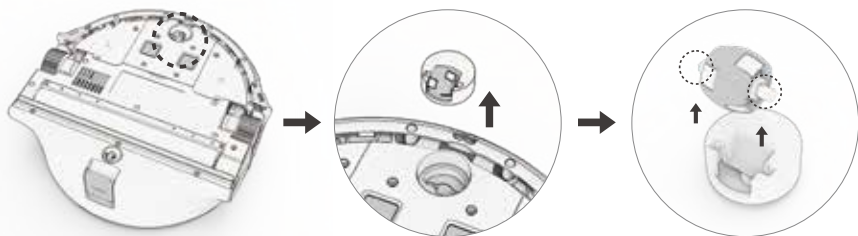
## お手入れする

- 水タンクの密封性を確保ために、水タンクをしっかりと閉じるには、入口と出口、そして両方の水タンクのキャップを定期的に掃除してください。



### 前輪のお手入れ

- ロボットをひっくり返して前輪がうまく回転するか確認してください。引き上げて垂直に取り出します。髪の毛やごみが付いているかどうか確認してください。



- ① ロボットを裏返します。
- ② 前輪を垂直的に引き上げて取り外します。
- ③ 髪の毛やごみが付いていないか確認してください。




注: メンテナンスをした後は、全ての部品を再度インストールして、ロボットを充電ドックに置いてください。ロボットは常に安全な場所に置いてください。



## お困り時は

- エラーが発生すると、ロボットは音声アラートと光信号が提示しています。

アラート	光信号	考えられる原因	対処方法
ウォータータンク が取り付けられ ていません。	 : 赤 <b>CLEAN</b> : 赤  : オレンジ	水タンクがインスト ールされていない、 適切にインストール されていません。	水タンクが適切にインスト ールされていることを確認 してください。
清水タンクを 確認してください。		水タンクには水が ない、または水の 入口詰まっています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>清水タンクに清水を入れて ください。</li> <li>清水タンクの水の入口を 確認して清掃してください。</li> </ul>
汚水タンクを 確認してくだ さい。		汚水タンクが満タン になります。	汚水タンクを空にしてくだ さい。
ロールブラシを 確認してください。	<b>CLEAN</b> : 赤  : オレンジ	ロールブラシが詰 まっています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロールブラシがごみによっ て詰まっているか確認して ください。</li> <li>ロールブラシの両端を洗浄 してください。</li> </ul>
前輪を確認して ください。		前輪が詰まってい ます。	前輪が髪の毛やごみによっ て詰まっていないか確認して ください。 前輪を取り外して清掃して ください。
探知センサーを 確認してください。		探知センサーが汚く なっています。	探知センサーをチェックして 清掃してください。
ロボットを平らな 場所へ移動して ください。		ロボットが平らな場所 に置かれていません。	ロボットを平らな場所に置 いてください。
低バッテリー	 : 赤	バッテリーの残量が少 なくなっています。	ロボットを充電してください。

## 製品仕様

---

説明	仕様
バッテリー	Li-ion
アダプター	入力: AC 100-240V~50/60HZ
	出力: DC 19V 0.6A
清水タンク容量	0.85L
汚水タンク容量	0.9L
充電時間	250-300分
作動時間	最大80分
主体	282 x 292 x 118mm
充電ドック	289 x 315 x 49mm
主体+充電ドック	289 x 315 x 168mm



## **ILIFE カスタマーサービス**

**TEL: 072-730-2277**

平日: 10:00～12:00 13:00～16:00  
(土・日・祝日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

テクニカルサポート: [jpservice@iliferobot.com](mailto:jpservice@iliferobot.com)